



2026年度 まちづくりセミナー

公共施設の包括維持管理民間委託の事例に学ぶ！

～手を抜けない施設の維持管理にどう向き合うのか～

人口減少や高齢化、職員数の減少が進む中、地方公共団体における施設の効率的な管理運営がこれまで以上に重要になっています。近年、「道路・学校などの公共施設の包括維持・施設管理委託業務」などの導入が各地で進みつつありますが実際のところどのような効果があり、また課題があるのでしょうか。

本セミナーでは、包括維持管理の導入事例や実務における現状、成果や懸念点について、実際に制度を導入された自治体からの報告を通じて、参加者の皆様と共に理解を深めて参ります。

日 時 2026年5月22日(金)

開場 12:30 開演 13:30

会 場 マイドームおおさか 8階 (第1会議室・第2会議室)

募集 100名：スクール形式 (入場無料)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-5  
電話：06-6947-4321

対象者 国・近畿各府県の公共団体・機関の職員

申込方法 パソコン・スマートフォンからお申し込みください

パソコンの場合は下記の URL に直接アクセスしてください  
<https://www.type-b.co.jp/reply/p1278330229/2044915295/>  
 スマートフォンの場合は、QRコードを読み取ってください



2026年4月28日(火) 締め切り

※定員になり次第、お申し込み受付を終了いたします。

【主催】 一般社団法人 近畿建設協会

【事務局】 (株)UR リンケージ 西日本支社

【お問い合わせ】 (株)UR リンケージ 西日本支社

E-mail : [tosisaisei-m@urlk.co.jp](mailto:tosisaisei-m@urlk.co.jp)

Tel : 06-6949-5727

プログラム

13:30~13:40

開会挨拶

一般社団法人 近畿建設協会  
理事長 谷本 光司

13:40~14:40

「インフラメンテナンスにおける包括的民間委託導入について」

講師：東京大学大学院 工学系研究科  
社会基盤学専攻  
教授 堀田 昌英 氏

14:40~15:30

「ローカルインフラ包括管理委託の導入について」  
～将来にわたり安心して暮らせる

インフラメンテナンス体制の実現～

講師：泉南市 都市整備部 道路課  
課長 津村 武志 氏

15:30~15:45

〈休憩〉

15:45~16:35

「インフラの包括的民間委託について」

～三条市における「三方よし」の実現に向けて～

講師：新潟県三条市 建設部 建設課  
維持係 係長 藤田 裕子 氏

16:35~17:25

「県と市町で紡ぐ、新たな共創モデルへの挑戦」

～地域を守る持続可能なインフラメンテナンス～

講師：静岡県 交通基盤部 建設政策課  
イノベーション推進班  
班長 川田 祐一 氏

会場アクセス：マイドームおおさか



・堺筋本町駅 (堺筋線・中央線)

[1・12番出口] 徒歩 約6分

・谷町四丁目駅 (谷町線・中央線)

[4番出口] 徒歩 約9分

# 講師と講演概要

## 《基調講演》 東京大学大学院 工学系研究科社会基盤学専攻 教授 堀田 昌英 氏



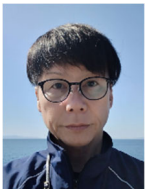
### 演 題：「インフラメンテナンスにおける包括的民間委託導入について」

講演概要：現在のインフラマネジメントに関する主要施策「地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)」においては、包括的民間委託が中核的な構成要素と位置付けられている。本講演では、維持管理の包括化に関する概念を整理すると共に、最近の事例からその効果を左右する要因を分析し、新たな仕組みや体制の構築を見据えた今後の可能性を考察する。

#### 【略歴】

1992年東京大学工学部土木工学科卒業，1994年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了，1999年ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)博士課程修了(PhD)，1999～2000年英国ダーラム大学ビジネススクール Senior Research Associate，2000年東京大学大学院工学系研究科講師，2002年同助教授，2007年同准教授，2010年東京大学大学院新領域創成科学研究科教授，2021年より東京大学大学院工学系研究科教授

## 《講演 1》 泉南市 都市整備部 道路課 課長 津村 武志 氏



### 演 題：「ローカルインフラ包括管理委託の導入について」

#### ～将来にわたり安心して暮らせるインフラメンテナンス体制の実現～

講演概要：様々な課題を有しているインフラメンテナンスを従来の運営体制から見直し、新たな体制を構築するため、地元事業者と意見交換を重ねて課題などを共有し「地元事業者が主体」となるインフラ包括管理を導入します。またそこで生まれる新たな業務を市外事業者のサポートを得ることで、その融合により効率的かつ効果的な「域密着型」のローカルインフラメンテナンス体制を実現します。

## 《講演 2》 新潟県三条市 建設部 建設課 維持係 係長 藤田 裕子 氏



### 演 題：「インフラの包括的民間委託について」

#### ～三条市における「三方よし」の実現に向けて～

講演概要：三条市は合併してから21年が経過しました。旧市町村時代に整備された道路・橋梁・上下水道等が一斉に更新時期を迎えているなか、技術職員減少・地元建設業者の減少・財政制約といった課題への対策として、三条市では「包括的民間委託」を導入しています。職員減少とインフラの水準維持を両立する仕組み、地域建設業の役割等についてお話し、持続可能な社会インフラ管理の方法を共有します。

## 《講演 3》 静岡県 交通基盤部 建設政策課 イノベーション推進班 班長 川田 祐一 氏



### 演 題：「県と市町で紡ぐ、新たな共創モデルへの挑戦」

#### ～地域を守る持続可能なインフラメンテナンス～

講演概要：私たちの生活を下支えする社会基盤のインフラは、ベテラン技術者の高齢化と担い手不足による労働力減少の中で危機的な老朽化が進み、地域の安全・安心を担うべきインフラの維持や、産業基盤の弱体化が懸念されている。静岡県では、この弱体化するインフラの未来に対し、単なる効率化や人手不足に屈するのではなく、地域の知恵と連携で困難を乗り越える新たな共創モデルに挑戦し、持続可能なインフラメンテナンスの確立を目指している。

